

## コンピュータチェック事例コード

48SJ100010001

## コンピュータチェック内容

一般名処方マスタ収載の加算対象医薬品がなく、一般名処方加算が算定された場合にチェックを実施。

## コンピュータチェック根拠

一般名処方加算は、後発医薬品のある医薬品について、薬価基準に収載されている品名に代えて、一般的名称に剤形及び含量を付加した記載（一般名処方）による処方箋を交付した場合に限り算定できるとされています。

## グラフの見方

### 1 棒グラフ(該当レセプトの審査結果)

コンピュータチェックの対象となる診療行為(医薬品、特定器材)を算定している目視対象レセプト  
1万件当たり、当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数

### 2 折れ線グラフ(該当レセプトの査定・返戻割合)

コンピュータチェックの対象となった項目が  
査定・返戻となった割合

#### 【棒グラフ凡例】審査の結果

査定	返戻	: 設定根拠どおり
請求どおり 職員	請求どおり 審査委員	: 検証が必要

## 審査結果の概要

➤ 全国の査定・返戻割合 78.39%

➤ 検証対象都道府県 18

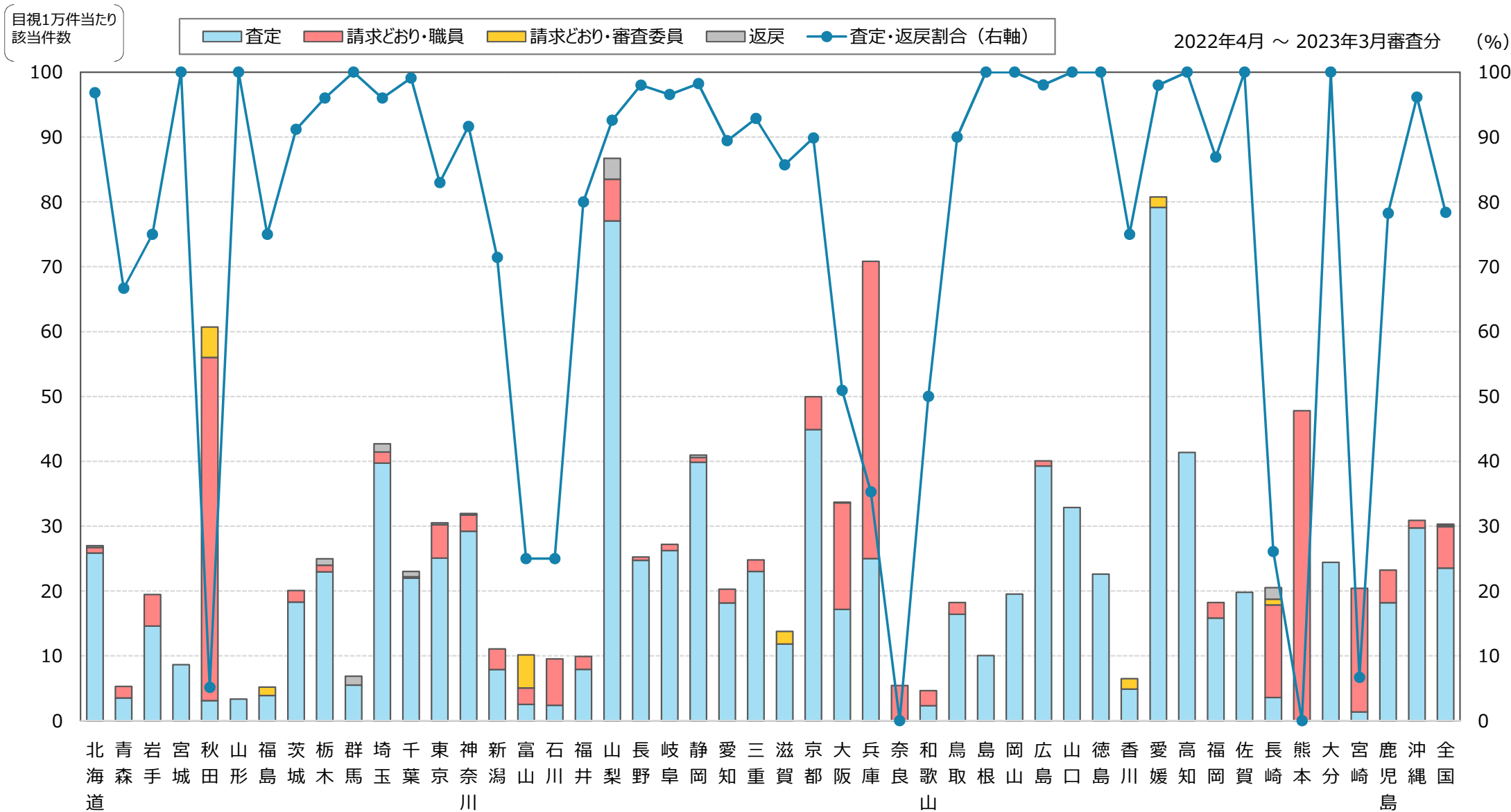
検証観点	都道府県※	備考
査定・返戻割合が低い	奈良、熊本、秋田、宮崎、富山、石川、長崎、兵庫、大阪、新潟、岩手、鹿児島、東京、滋賀、福岡、愛知	査定・返戻割合の低い順
請求どおり・職員	秋田、熊本、兵庫、宮崎、大阪、長崎、石川、奈良、東京、京都、鹿児島、岩手、新潟、富山、神奈川、福岡	対象1万件当たり件数の多い順
請求どおり・審査委員	富山、秋田、滋賀、長崎、神奈川、大阪、東京	//

※検証対象都道府県が16を超えたため、16都道府県を限度に表記している

該当件数（全国）	当該コンピュータチェックの内容に該当	3,174件
設定根拠どおりの審査	査定・返戻の計	2,488件
検証を必要とする審査	請求どおり	686件

# コンピュータチェック対象:一般名処方加算1（処方箋料）、一般名処方加算2（処方箋料）

歯科



該当件数	95	3	8	8	39	2	4	34	25	5	200	111	593	419	14	4	4	5	27	50	29	113	104	28	14	69	318	323	4	2	10	6	14	102	42	5	4	50	26	84	16	23	31	43	15	23	26	3,174
請求どおり件数	3	1	2	0	37	0	1	3	1	0	8	1	101	35	4	3	3	1	2	1	1	2	11	2	2	7	156	209	4	1	1	0	0	2	0	0	1	1	0	11	0	17	31	0	14	5	1	686

【該当件数】当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数